

# 2020年度 なないろ通信特別編

## 可児市共催で「パパママ教室」を開催しました。

2020年12月5日(土)



出席者数：20名(10組)

スタッフ：可児市健康増進課：古山課長、只腰係長、満嶋保健師、山本助産師  
岐阜医療科学大学：山岡、薬袋、橋本、前野、若林、佐藤、丹羽  
看護学科3年生学生見学 14名

### 「パパママ教室」の流れ

- ① 自己紹介 ② 講義「胎児の成長と母体の変化」 ③ 沐浴の実際  
④ 講義「母乳栄養について」 ⑤ 個別相談(必要な方)

10組20名の新米パパ・ママが熱心に受講されました。



## 個人の感想です

### ■感じられたこと

#### 【ママのアンケートから】

- ・妊娠〇か月の赤ちゃんの体重の人形を抱くことができよかった。
- ・パパに沐浴を体験してもらえてよかった。
- ・病院でも教室が無かったので、受けられて良かった。
- ・夫と一緒に参加できてよかった。有難うございました。

#### 【パパのアンケートから】

- ・沐浴時に沢山の愛情をもって赤ちゃんと接していきたいと思いました。
- ・気を付けることで具体的な例を教えてほしかった。理想的な服装とか、可児市の緊急に対応してくれる所とか。
- ・大変勉強になりました。有難うございました。
- ・自治体のサポート体制があって安心です。

### ■妊娠・出産・育児について今後どんなことが知りたいか

- ・陣痛・出産・退院までの流れがわからず不安です。
- ・無痛出産について。
- ・出産後の育児、離乳食について。
- ・あやし方、寝かせ方などについて知りたい。
- ・母乳をあげるのは3時間おきと聞きますが、寝ていて起きない時は起こして授乳した方が良いか？

その他数件



### パパママからのご質問には、可児市担当者から回答してもらいます。

申し込み2日で10組の定員が埋まってしまい、お断りする方がいるほどの希望者が多い取り組みでした。参加理由は「出産までに教室の開催がないから」が最も多く、コロナ禍でも感染予防を行いながら本教室を実施できたことは、大きな地域貢献になったと考えます。

N科3年生の見学参加希望者が14名ありました。母性実習が学内実習のみのため、実際のパパママの沐浴体験見学は大きな学びとなったようです。助産師になる夢が叶うことを願います。

今回ご協力いただきました皆様に深謝申し上げます。

なないろ担当：橋本、薬袋